

総合演習 A

更新日：2026/05/19 15:13:44

開講年度	2026	開講期	6Q	ナンバリング	BN301
担当教員	小浦 康平, 小玉 智章, 横田 章子, 外尾 亜利珠, 大河内 友美, 菊池 亮子, 大石 慶人, 松永 楓太				
配当	学部/学科	短期大学 長崎短期大学 地域共生学科 食物栄養コース			
	配当年	単位	科目必選区分	授業形態	
	2年	1	選択	演習	
アクティブラーニングの類型	①発見学習（事実を発見する過程から学習者に体験させる手法）				☒
	②問題解決学習（PBL：自ら問題を発見し解決する能力を養うことを目的とした教育法）				☒
	③体験学習（実際の活動体験を通して学ぶことを狙った学習形態）				☒
	④調査学習（課題について調査し結論をまとめる学習法）				☒
	⑤グループ・ディスカッション（議論まで）				☒
	⑥ディベート（特定の論題について、あえて異なる立場に分かれて議論をする手法）				
	⑦グループ・ワーク（議論＋成果物（プレゼンなど））				☒

授業概要

これまでに学修した内容を総括し、栄養士として活躍していくために主体的に学ぶ力を養う。地域の課題を踏まえた課題解決を目標とし、食や健康に関するボランティア活動の企画立案を自ら行い、社会に必要とされる栄養士になるためには何が求められるのかについて理解する。また、企画立案の課程において自身の学修内容の不足に気づき、栄養士に必要な知識や技能について考える機会とする。

企画した活動を実施し、自らの気づきや参加者からのフィードバックをもとに活動内容について振り返る。

授業における到達目標

1	地域に求められる活動とその意義を理解し、実践可能な活動計画を立てることができる。
2	対象者に合わせた実習書や指導媒体を作成し、活動を実施することができる。
3	グループメンバー等と協力して作業を行うことができる。
4	参加者とコミュニケーションをとって活動することができる。
5	地域の課題を解決するための活動を企画立案することができる。
6	グループ内の自身の役割を理解し、積極的に活動することができる。
7	活動の企画立案をとおして、自身に不足する知識や技術に気づくことができる。

評価方法

資質・能力	授業における到達目標（番号のみ記載）	評価方法	評価比率
現代社会を生き抜く力			
確かな専門的知識や技能	1, 2	企画書・実施案 実習書・媒体 グループワーク（当日）	5% 20% 10%
コミュニケーション能力	3, 4	グループワーク（授業態度） グループワーク（当日）	20% 20%
課題解決能力	5	企画書・実施案	5%
主体的に学ぶ力	6, 7	グループワーク（授業態度）	20%
合計			100%
補足事項			
食育活動の実施は、主として授業時間外（土日祝日等）に行います。 課題のフィードバックは授業内またはGoogle Classroomで行なう。			

授業計画

	授業計画	授業の内容	実施形式	予習・復習の内容と時間
1	1回目	オリエンテーション テーマ・対象者・実施日決定	面接授業（オンライン対応可）	予習：既存の地域活動について調べる（0.5時間） 復習：活動内容の検討（1時間）
2	2回目	活動企画 講話・実験：担当者決定	面接授業（オンライン対応可）	予習：企画内容に関する調査（1時間） 復習：次回までの課題を検討する（0.5時間）
3	3回目	活動企画 企画詳細決定・企画書提出	面接授業（オンライン対応可）	予習：企画内容に関する調査（1時間） 復習：次回までの課題を検討する（0.5時間）
4	4回目	活動企画 企画内容のプレゼンテーション	面接授業（オンライン対応可）	予習：プレゼンテーション準備（1時間） 復習：次回までの課題を検討する（0.5時間）
5	5回目	活動企画 活動内容の修正・試作実施・チラシ作成	面接授業（オンライン対応可）	予習：試作内容の検討（1時間） 復習：次回までの課題を検討する（0.5時間）

6	6回目	活動企画 活動内容の修正・試作準備・チラシ作成	面接授業（オンライン対応可）	予習：試作内容の検討（1時間） 復習：次回までの課題を検討する（0.5時間）
7	7回目	活動企画 活動内容の再修正	面接授業（オンライン対応可）	予習：修正点について検討する（1時間） 復習：次回までの課題を検討する（0.5時間）
8	8回目	実施準備 配布資料作成	面接授業（オンライン対応可）	予習：配布資料作成のための資料を集める（1時間） 復習：次回までの課題を検討する（0.5時間）
9	9回目	実施準備 配布資料作成	面接授業（オンライン対応可）	予習：配布資料作成のための資料を集める（1時間） 復習：次回までの課題を検討する（0.5時間）
10	10回目	実施準備 実施内容のデモンストレーション	面接授業（オンライン対応可）	予習：発表準備（1時間） 復習：次回までの課題を検討する（0.5時間）
11	11回目	実施準備 内容および配布資料の修正	面接授業（オンライン対応可）	予習：配布資料作成のための資料を集める（1時間） 復習：次回までの課題を検討する（0.5時間）
12	12回目	実施準備 内容および配布資料の修正	面接授業（オンライン対応可）	予習：配布資料作成のための資料を集める（1時間） 復習：次回までの課題を検討する（0.5時間）
13	13回目	実施準備 購入物の確認・注文	面接授業（オンライン対応可）	予習：準備物の確認（0.5時間） 復習：実施準備（1時間）
14	14回目	実施準備 前日準備	面接授業（オンライン対応可）	予習：準備物の確認（0.5時間） 復習：実施準備（1時間）
15	15回目	食育活動の実施	面接授業（オンライン対応可）	予習：発表準備（0.5時間） 復習：実施後の反省（1時間）
16				授業外学修 22.5時間

その他

科目（教職課程用）			
教育職員免許法施行規則に定める科目区分または事項等			
数理・データサイエンス・AI教育プログラムに関する事項	データを読む・説明する・扱う,社会で活用されているデータ		
教科書	【教科書】書籍タイトル、著者、発行年、出版社など		【教科書】ISBN
	なし		
参考書	【参考書】書籍タイトル、著者、発行年、出版社など		【参考書】ISBN
履修条件			
履修上の注意	遅刻・早退を含めて15分以上授業に参加できない場合は欠席とみなす 3回の遅刻は1回の欠席として扱う 遅刻・欠席は、グループワーク参加得点の減点につながる。 遅刻・欠席の際は、グループのメンバーに迷惑をかけないように配慮することを心がけること。		
オフィスアワー	小玉：火曜午後（事前に予約することが望ましい） 大河内：水曜日午後（研究室） 菊池：月曜・水曜 5限（研究室）		
備考・メッセージ	講義とグループワークを中心に行います。事前に内容を連絡しますので、必要な資料の準備を必ず行ってください。		